

2025 年 度
事 業 計 画 書

社会福祉法人 道心会
特別養護老人ホーム 藤香苑

目 次

老人福祉施設倫理綱領	1
法人本部事業計画	2~3
運営方針	4
基本理念・基本方針・処遇方針及び目標	5
会議の目的・計画	6
職員の研修に関する計画	7
緊急を要する発病者発生時の連絡及び対応（夜間）	8
慣習行事計画予算表	9
恒例行事計画予算表	10
週間行事予定表（EVERYDAY JOURNEY）	11
行事等月別予定表	12~23
利用者日課表	24
全職員日課表	25
各種委員会	26
介 護 部	
目標・業務計画	27
目的	28
週間予定表	29
看 護 部	
目標・業務計画	30
医師診察日・協力医療機関	31
日課表	32
週間予定表	33
月間・年間予定表	34
リハビリ部	
目標・業務計画	35
療法士、リハ助手の役割	36
日課表	37
週間予定表	38
栄 養 部	
目標・業務計画	39
月間・年間予定表	40
防災計画及び夜間想定防災訓練	41
自衛消防隊組織表	42
自衛消防隊の構成と任務	43
日常の火災予防の担当者	44
火災に対する日常の注意事項	45
自主点検	46
訓練年間計画表	47
短期入所事業計画	48

老人福祉施設倫理綱領

老人福祉施設は、わが国を豊かでやすらぎのある高齢社会とするために大きな役割を担っており、そこに働く私たちには、すべての国民から、大きな期待が寄せられています。

この期待に応えるためには、関係法令を遵守するだけにとどまらず、利用者に対し、ノーマライゼーションと人権尊重の理念に基づき、専門的サービスを提供する義務があり、社会の信頼に応えるために、公平・公正なサービスの実現に努める必要があります。

私たちは、このような自覚と決意をさらに強固なものとするため、老人福祉施設で働くすべての人々が厳守すべき「老人福祉施設倫理綱領」をここに定めます。

1. 施設の使命

老人福祉施設は、地域社会の支持を受けて、高齢者が地域で安心して生活を送ることが出来る拠点施設となることを使命とします。

2. 公平・公正な施設運営の遵守

老人福祉施設で働く私たちは、高齢者の生活と人権を擁護するため、自己点検を強化し、公平・公正な開かれた施設運営に努めます。

3. 利用者の生活の質の向上

老人福祉施設で働く私たちは、利用者一人一人のニーズと意思を尊重し、可能性の実現と生活の質の向上に努めます。

4. 従事者の資質・専門性の向上

老人福祉施設で働く私たちは、常に誠意を持って質の高いサービスが提供できるよう、研修・研究に励み、専門性の向上に努めます。

5. 地域福祉の向上

老人福祉施設で働く私たちは、地域社会の一員としての自覚を持ち、保健・医療等関連分野との連携を強化し、地域福祉の向上に努めます。

6. 国際的視野での活動

老人福祉施設で働く私たちは、諸外国との交流を促進し、国際的視野にたち、相互の理解を深め、福祉の推進に資するよう努めます。

全国老人福祉施設協議会

平成5年5月12日制定

福) 道心会 2025年度法人本部事業計画

基本理念及び関係諸法令の遵守等に基づき、法人及び各施設が適正・円滑な事業運営と、ご利用者様・ご家族様への最良なサービス提供に努めることができるよう以下のような方針をもって運営を進めていきます。

1. 2025年度 事業計画の概要

- 経営
 - 稼働率の維持、改善
 - 入所サービスは98.0%、通所系は90%を必達目標とする。
 - 各自治体、病院との連携強化とスムーズな入退所の仕組みを構築する。
 - 経営分析と戦略策定
 - 法人本部から各事業所の収支分析結果を共有し、必要に応じて助言する。
 - 毎月の収支を各事業所で把握し、役職者で共有・対策を講じ、実践する。
 - 法人内での連携強化
 - 相互に連携、協力体制をもち、ノウハウなどの利点を最大限に活かす。
 - 勉強会、技術・人材交流や情報共有を行なう。
 - 地域貢献活動の充実
 - 事業所、法人として地域に根差した福祉サービスの提供を継続する。
 - 地域住民と交流し、施設の所在地域における地域生活課題解決に取り組む
- サービスの質
 - 「じぶんを生きるをみんなのものに」の理念に基づき、QOLの向上に法人一丸となって全力で注力していく。
 - 協力医療機関と定期的な情報共有会議を実施し病院との連携を強化する。
 - 生産性向上委員会を設置し、生産性の向上を図る。
 - 認知症の方へのサービスの質の向上を目的とした認知症介護実践リーダー研修、指導者養成研修等の受講を推進していく。
- 人材育成、職場環境の整備
 - 研修の実施
 - 新入職員（介護未経験者、中途採用者）に対するOJT研修体系の確立
 - 人材交流、研修や学術大会の共同開催など法人間連携の強化
 - 外部の学会やコンクール、最新の展示会への積極的な参加
 - トレーナー制度の導入
 - 介護部門に教育専門担当職員を配置し、全介護技術のマニュアル見直し、統一・周知を図る
 - 働きやすい環境づくり
 - 男性育児休暇取得のサポート、育児・介護休暇の拡充
 - 福利厚生制度の継続的な周知、季節休暇の導入
 - サークル活動など職員向けイベントの企画
 -
- 改修工事
 - 藤香苑
 - スプリンクラー更新工事
 - ヴィラ横浜
 - 全館照明LED工事、全館wifi工事
 - ケアホーム足立
 - スチームコンベクション入替、ブラストチラー設置、食器乾燥庫入替

2. 運営目標（稼働率、利用者数）

高齢者事業

- 特養（稼働率） *2024年度：2025年3月の見込値を含む

事業所名	2024年度*	2025年度 目標
藤香苑（入所）【100名】 ヴィラ○○（ショート）【4名】	93.3% 171.2%	98.0%（+4.7%） 100%（▲71.2%）
ヴィラ横浜（入所）【110名】 ヴィラ○○（ショート）【20名】	97.6% 103.2%	98.9%（+1.3%） 100%（▲3.2%）
ケアホーム足立（入所）【100名】 ヴィラ○○（ショート）【17名】	98.0% 77.6%	98.0%（±0%） 87.0%（+9.4%）
ケアホーム練馬（入所）【72名】 （ショート）【12名】	97.0% 85.5%	99.0%（+2.0%） 95.2%（+9.7%）

- 通所介護（稼働率） *2024年度：2025年3月の見込値を含む

事業所名	2024年度*	2025年度 目標
平成デイサービスセンター足立【22名】	87.0%	90.1%（+3.1%）

- 居宅（ケアプラン数） *2024年度：2025年3月の見込値を含む

事業所名	2024年度*	2025年度 目標
あだちまちの相談室	306件	600件（+294件）

運営方針

2025年度の運営方針を次のように定める。

1. 利用者が必要とする福祉サービスの提供

急速に進展する高齢化や社会の成熟化に伴う福祉ニーズの多様化等に的確に応えと共に、居宅での介護が困難で、特養に入所する必要性の高い要介護者が優先的に入所できるような、利用者指向で効率的な『開かれた福祉』のシステム化に努めていく。また、それに伴い利用者自らが必要なサービスを『選択』できるよう、福祉サービスの質と量を十分確保するとともに、職員の資質の向上に努めるものとする。

2. 職員の資質向上に向けて

職員の資質向上に向けて、関係諸団体、及び都庁をはじめ関係行政で行う研修会等へは積極的に参加するのは勿論の事、その内容についても参加者一人のものではなく、機会をみては発表会の場を設けて全員に知らせる事とし、利用者処遇上発生する諸々のニーズの変化に対応できる知識と技能の研鑽に努めるものとする。

3. 一人ひとりの性格、生活に合わせた支援

利用者個々の人格尊重、及び身体的・精神的な状況変化に対し、目配り、気配り、心配り等を行い、対応に留意して、不安の少ない生活が送れるよう援助すると共に、各人の残存機能を把握して活用機会を提供することで、ADL能力の維持・向上の援助に努める。

4. 地域との共生

地域で行われる行事・催事及び福祉活動への参加は言うまでもなく、施設で行う行事・催事には呼びかけを行い、施設も地域住民の一員である事の認識をよりアピールして地域との交流を深め、地域福祉の拠点であると同時に、開かれた施設として、尚一層の交流推進を図ることに努める。

基本理念

自然に囲まれた環境を活かし、利用者が明るく健康で、豊かな生活を送れるような施設を目指します。

基本方針

1. 職員、利用者が互いに穏やかな気持ちで接することのできるような環境づくりに努めます。
2. 家族の人々との連携を密にし、心の通い合う明るいホームを目指します。
3. 個人の人格、尊厳を大切にし、優しさが伝わる介護を目指します。
4. 行事・催事を通じて地域との交流を深め、地域住民の一員であることの意識の向上に努めます。
5. 利用者の志向の把握に努め、各ニーズに対応していけるよう充実したサービスの向上に努めます。

処遇方針及び目標

1. 利用者に望まれる施設として、個々の人格・人権・意見を尊重し、施設介護サービスの提供には、殊更にその充実を図り、利用者の健康・精神の両面から楽しく日々の生活が送れることを念願に処遇援助に努める。
(80%以上の利用者が、施設での生活に満足されることを目標とする)
2. 長年の生活習慣、及び環境の違いから各個別の多岐にわたるニーズに対応していくためにも各人の志向の把握に努め、処遇記録の内容充実をより推進してサービス向上に努める。
(利用者一人ひとりの状態や希望についての話し合いを多職種で3ヶ月に1度行う)
3. 加齢による身体機能の低下及び何らかの原因による後遺症等からくる精神的、身体的な機能障害をもつ利用者に対し、残存機能の低下防止、及び改善に対して施設の有する各種治療器と訓練機能等を有効活用することを啓発し、多少なりともA D Lの向上と自立化を目指し、かつ充実した生活を送れるよう援助に努める。
(Barthel Indexを用い、6ヶ月後のスコアで維持または向上している利用者が90%以上となることを目標とする)
4. 施設内では集団生活となることから、多少の制約については理解を得なければならないが、各人が長年積み重ねてきたライフスタイルを可能な範囲で損なわないよう配慮し、なるべく在宅に近い日常生活を送れるように援助に努め、環境の整備を図るよう努める。(ご自分のお部屋の環境に対して80%以上の利用者様が満足されることを目標とする)
5. 各種の行事・催事を通じて地域交流に配慮して、相互に理解を深めるものとし、地域住民の一員であることの意識の向上に努める。(地域と交流できる行事を実施、または企画された行事への参加を10回以上行う)

藤香苑の職員は『 **仕事や施設に誇りを持ち、利用者と職員に笑顔を届ける** 』をスローガンとし、利用者処遇に努めるものとする。

会議の目的・計画

会議名	目的・内容	開催予定	実施要領	出席者	責任者	記録
職員会議	全職員の意思統一を主眼とする。各職員の担う役割を各々の立場で理解し、相互の意見交換の場とし、施設職員全体で話し合う場とする。	毎月1回	議題内容は施設会議にて事前に検討する。	全職員	施設長	輪番
施設会議	利用者の処遇援助の向上を主眼とし、各課の問題点及び提案事項を検討し、解決を図ると共に各課円滑に稼働できるよう調整をする。	毎月1回 必要時随時	討議方式で行う。	主任以上の役職者	施設長	輪番
介護部会議	利用者の処遇援助の向上を主眼とし、介護部の問題点及び提案事項を検討し、解決を図ると共に業務改善できるように調整をする。	毎月1回 必要時随時	討議方式で行う。	介護係長、 介護主任、 フロアリーダー	介護係長	輪番
フロア会議	日常業務の円滑化と業務の質の向上を目的として、職員からの問題点、改正点、提案事項等を検討する他、各種委員会活動の報告と進捗状況の確認を行う場とする。	毎月1回	討議方式で行う。	対象職員 全員	フロアリーダー	輪番
各部署会議	日常業務の円滑化と業務の質の向上を目的として、職員からの問題点、改正点、提案事項等を検討する。	毎月1回	討議方式で行う。	対象職員 全員	各部署 責任者	輪番
ケース会議	個別処遇の内容変更を要する利用者及び問題点の発生した利用者並びに新規入所の利用者等について情報交換を基に個別処遇方針の検討及び決定を行う。	月3回 必要時随時	検討事項の発生時点で実施する。	ケアマネ、 介護部、 生活相談員、 リハビリ部、 栄養部、 看護部	ケアマネ	ケアマネ
防災会議 (防災委員会)	非常事態に備え常に予防対策及び、安全確保の上からも防災に対する心構えと意識の向上を図る。	毎月1回	防火管理者を中心に自衛消防隊員を主として討議方式	防火管理者 自衛消防隊 火元責任者	防火 管理者	防火 管理者

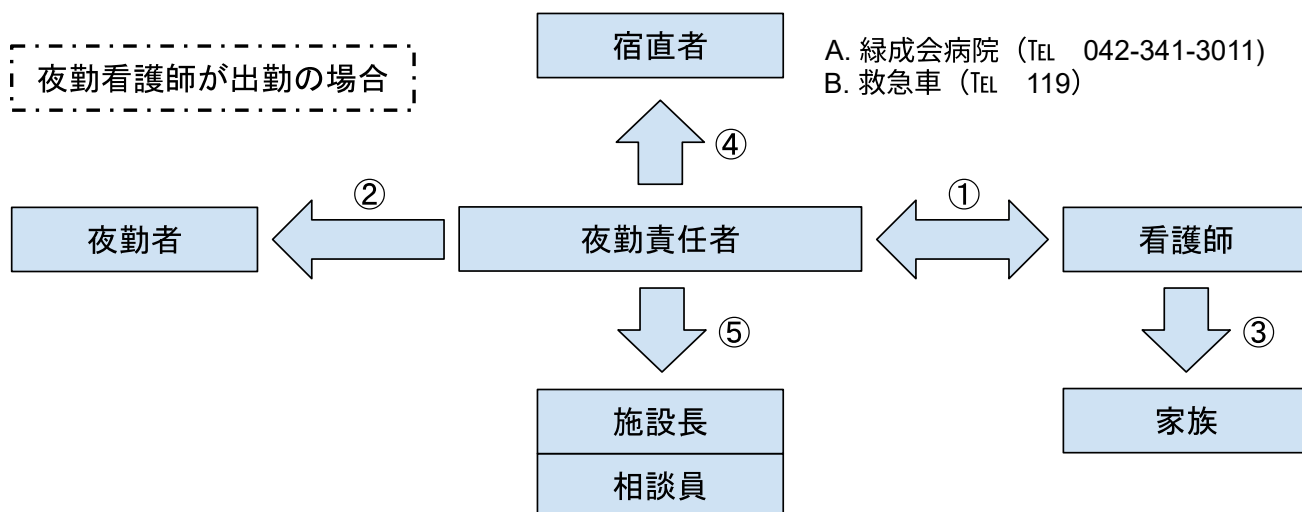
職員の研修に関する計画

実施日	実施内容	実施目的
4月	第2金曜日 緊急時の対応	利用者様の状態観察と急変時の対応方法を理解する。
	第3金曜日 BCP訓練（机上訓練）	災害等発生時に事業の継続が円滑に行えるようにする。
	第4金曜日 事故防止	高齢者の転倒要因と転倒による危険性を理解する。
5月	第2金曜日 食中毒	介護現場で生じやすい食中毒とその原因について理解する。
	第4金曜日 個人情報	個人情報と守秘義務の重要性を理解する。
6月	第2金曜日 褥瘡	褥瘡の発生メカニズムを説明でき、ケアに活かす。
	第4金曜日 看取り	看取り期の過程を把握する。
7月	第2金曜日 身体抑制防止	身体拘束とその弊害を理解する。
	第4金曜日 応急救護訓練（AED）・消火器訓練	利用者様が急変した際、迅速かつ的確に行動を行えるようにするため。また火災時の初期消火訓練を行う。
8月	第2金曜日 虐待防止	虐待・身体拘束の定義を理解する。
	第4金曜日 認知症	認知症の利用者様とのコミュニケーションにおいて、注意すべきポイントを理解する。
9月	第2金曜日 ハラスメント	自分事として受けとめたハラスメント事案に対し、今後の対策を検討するための思考方法を身につける。
	第4金曜日 感染防止（実技訓練）	手洗い等、基本的な感染対策を徹底する。
10月	第1金曜日 BCP	近年の介護施設における災害の状況を理解する。
	第2金曜日 避難訓練・BCP訓練	災害時の被害を最小限に抑えるため、訓練を実施する。
	第4金曜日 接遇	接遇・マナーの必要性を理解し、適切なふるまいと円滑なコミュニケーションがとれるようにする。
11月	第2金曜日 感染防止	介護施設における感染対策の重要性を理解する。
	第4金曜日 感染防止（実技訓練）	訓練を通じてPPEの着用方法を確認し、感染拡大防止を図る。
12月	第2金曜日 看取り	介護現場での看取りがどのように行われているかを理解する。
	第4金曜日 事故防止	事故防止のためにできる取り組みを挙げられるようにする。
1月	第2金曜日 身体抑制防止	日ごろのケアを振り返り、虐待・身体拘束が起こり得る場面での留意点を把握する。
	第4金曜日 虐待防止	虐待・身体拘束が発生するプロセスを理解する。
2月	第2金曜日 法令遵守	職員が身につけておくべき倫理について理解する。
	第4金曜日 藤香苑学術大会	学術研鑽として、日々の取り組みを発表する場とする。
3月	第2金曜日 避難訓練（自衛消防訓練）	災害時に利用者の避難誘導を円滑に行えるようにする。
	第4金曜日 BCP	災害発生前の準備について理解し、準備について考えられるようにするため。

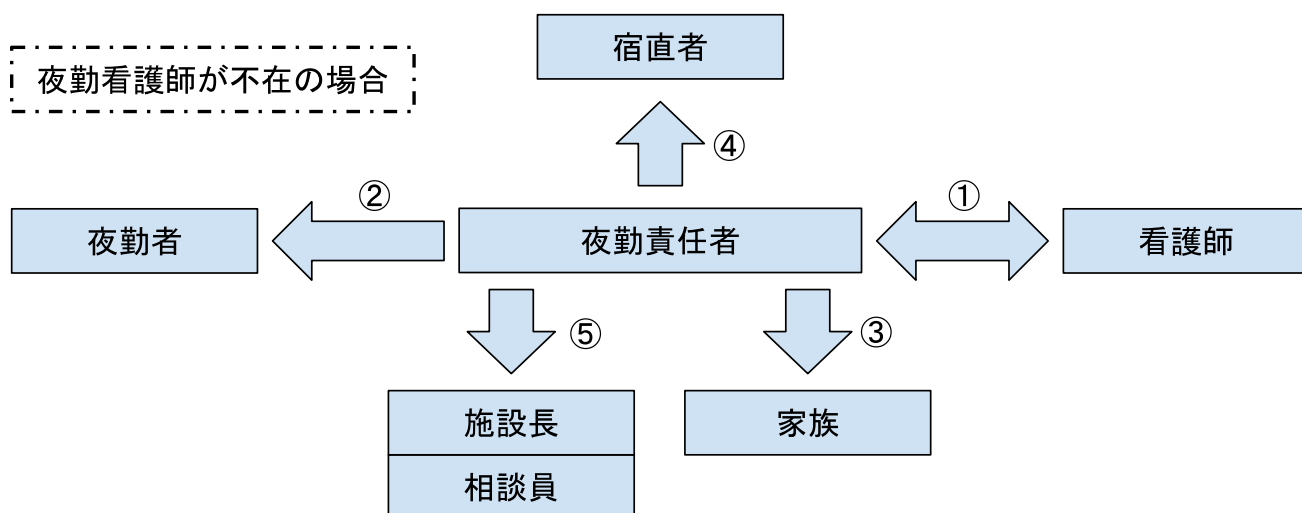
※講師の都合により日程を変更する場合も、年度内において上記すべての研修を実施することとする。

※上記職員全体に関する研修の他、介護職員に対して歯科講習を2回実施する。

緊急を要する発病者発生時の連絡及び対応（夜間）



- ① 夜勤責任者は利用者の状態を看護師に連絡し、指示を受ける。
夜勤責任者は看護師の指示により、処置、或いは救急車手配の準備をする。
- ② 状況に合わせて担当フロア夜勤者に指示をする。
- ③ 緊急搬送が必要な場合、看護師は家族に連絡を入れて状況の説明をする。
- ④ 緊急搬送が必要な場合、宿直者は夜勤責任者の指示により救急車の受け入れまたは苑車の準備を行う。通院は看護師が同行する。
- ⑤ 夜勤責任者又は宿直者は、利用者が入院となった経過を翌朝出勤前に、苑内処置の場合は翌朝出勤時に生活相談員、また状況に応じて施設長に報告する。



- ① 夜勤責任者は利用者の状態をオンコールで看護師に連絡する。
看護師は状態に合わせて夜勤責任者に指示を出す。
- ② 夜勤責任者は看護師の指示により、処置、或いは救急車を手配する。
または、担当フロア夜勤者に指示をする。
- ③ 緊急搬送が必要な場合、夜勤責任者は家族に連絡を入れて状況の説明をする。
- ④ 緊急搬送が必要な場合、宿直者は夜勤責任者の指示により救急車の受け入れまたは苑車の準備を行う。通院は夜勤責任者または夜勤責任者から指名された者が同行する。
- ⑤ 夜勤責任者又は宿直者は、利用者が入院となった経過を翌朝出勤前に、苑内処置の場合は翌朝出勤時に生活相談員、また状況に応じて施設長に報告する。

慣習行事計画予算表（2025年）

月	行事名	実施 予定 日	担当 部署	内容 (方針・方法)	予算（内訳）	
4月	観桜会	開花 時期	各部署	近隣の河川などに並ぶ桜を觀賞して季節を感じ、外出を楽しんでいただく。	飲食代 職員飲み物代 合計	5,000円 1,000円 6,000円
5月	ドライブ	16日	各部署	希望利用者を対象に、車で遠方へ外出して気分転換を図ることを目的とする。	交通費 職員飲食代 その他諸経費 合計	20,000円 10,000円 70,000円 100,000円
6月	流し そうめん	6日	各部署	夏の始まりを感じて頂く為、流しそうめんを体験する。	食費 備品 合計	5,000円 50,000円 55,000円
7月	七夕	4日	各部署	願い事を書いた短冊とともに笹へ飾り付けをし、七夕を楽しんでいただく。	諸経費 合計	10,000円 10,000円
8月	花火大会	8日	各部署	置き型花火や手持ち花火を中心とした花火大会を行い、夏を感じ、楽しんでいただく。	花火代 飲み物代 合計	20,000円 3,000円 23,000円
9月	敬老会	12日	各部署	長寿を来賓・ご家族様と共に祝いしアトラクション等を楽しんでいただく。また、家族会も兼ねご家族と施設との連携を図り、より良いサービスの提供実施のための意見交換を行う。	記念品 生花 饅頭・飲み物代 合計	130,000円 20,000円 50,000円 200,000円
10月	秋祭り会	19日	各部署	施設最大の行事として、模擬店やアトラクションなどの催しものを楽しんでいただく。またご家族と過ごす時間、地域の方々と過ごす時間を楽しんでいただく。	模擬店費用 装飾・備品 ボランティア 通信・その他 合計	150,000円 100,000円 100,000円 50,000円 400,000円
11月	焼き芋	7日	各部署	本物の火を目の前に焼き芋を行い、身も心も温まって頂く。	食材費 備品 合計	5,000円 10,000円 15,000円
12月	クリスマス 忘年会	19日	各部署	クリスマス会と忘年会を兼ね、軽食を召し上がっていただきながら職員の演芸を楽しんでいただく。	プレゼント代 備品・装飾代 合計	60,000円 20,000円 80,000円
1月	初詣 新年祝賀会	9日	各部署	1年の始まりを利用者・職員皆でお祝いし、健康長寿等各々の祈願をしていただく。	諸経費 装飾・備品代 合計	10,000円 10,000円 20,000円
2月	節分会	6日	各部署	鬼に扮した職員に豆を撒いていただいて厄を払い、無病息災を願うとともに慣習行事を楽しんでいただく。	諸経費 装飾・衣装代 豆代 合計	10,000円 20,000円 5,000円 35,000円
3月	ひな祭り会	6日	各部署	雛人形を觀賞しながら、甘酒等を飲んで楽しんでいただく。	諸経費 装飾・衣装代 甘酒代 合計	10,000円 10,000円 10,000円 30,000円

恒例行事計画予算表

行事名	目的	予算
私の誕生日	利用者の誕生日当日に、全職員が「おめでとう」と声を掛け、皆が笑顔で祝うことで本日が誕生日だという事を実感していただく。 居室担当がプレゼントやケーキを用意する。 プレゼントとして、必要な物品の購入や出前、摂食回復支援食等の中から好みのものを居室担当と一緒に選択をしていただく。	1,650円 × 100人 = 165,000円
ホッとカフェ	個別対応の一環として利用者の希望を聞きながら、メニューを設定する。軽食を提供し、カフェの雰囲気を楽しんでいただく。 また、定期的に地域の方を招待し誰もがホッとできるカフェの運営を行う。	個人負担
選択食	普段とは違ったお食事を選択し、召し上がっていただく。	食材については給食費にて計上
夏体験ボランティア	8月に夏休み中の近隣のこどもたちをボランティアとして呼び、毎日行事を行う。	計画書にて計上
栄養部イベント	七夕、クリスマス等、慣習行事実施日に合わせて行事にちなんだデザートを提供する。	15,000円×5回＝75,000円

週間行事予定表（EVERYDAY JOURNEY）

- 週間予定

A週	月	火	水	木	金
AM	散歩	体操 (あたま)	映画	書道	フリー
PM	—	カラオケ	レク	—	フリー

※土日はなし（月木PMは午後に入浴が2形態のため実施しない）

B週	月	火	水	木	金
AM	料理	書道	体操 (からだ)	散歩	フリー
PM	—	レク	カラオケ	—	フリー

※土日はなし（月木PMは午後に入浴が2形態のため実施しない）

- 実施場所
 - 2階西側ダイルーム、屋外、その他
- 予算
 - 担当部署から随時申請
- 担当部署
 - 介護部
 - 書道、レク、映画、散歩、カラオケ
 - リハビリ部
 - 体操（あたま、からだ）
 - 栄養部
 - 料理
- 備考
 - 実施内容、日程等に変更の可能性あり
 - 天候や各部署の状況に応じて中止の可能性もある為、代替えとして担当者が映画かレクを実施する
 - 中止にする場合は、担当部署が事前に申し送りにて周知する

行事等月別予定表（4月）

日	曜日	行 事	処遇 /運営	EVERYDAY JOURNEY		入 浴				会 議	委員会
				午前	午後	午前		午後			
1	火			体操	カラオケ	特浴		チイ			
2	水			映画	レク	特浴		チイ			
3	木			書道		特浴		チイ	一般		
4	金	観桜会		フリ-	フリ-	フリ-					
5	土					特浴		チイ			
6	日					特浴		チイ			
7	月			料理		特浴		チイ	一般		
8	火		理髪	書道	レク	特浴		チイ			
9	水			体操	カラオケ	特浴		チイ		カンファレンス	
10	木			散歩		特浴		チイ	一般		
11	金			フリ-	フリ-	フリ-				介護部会議	委員会
12	土					特浴		チイ			
13	日					特浴		チイ			
14	月			散歩		特浴		チイ	一般		
15	火			体操	カラオケ	特浴		チイ			
16	水			映画	レク	特浴		チイ		カンファレンス	
17	木			書道		特浴		チイ	一般		
18	金			フリ-	フリ-	フリ-					
19	土					特浴		チイ			
20	日					特浴		チイ			
21	月			料理		特浴		チイ	一般		
22	火			書道	レク	特浴		チイ			
23	水			体操	カラオケ	特浴		チイ		カンファレンス	
24	木			散歩		特浴		チイ	一般		
25	金			フリ-	フリ-	フリ-				施設/職員会議	委員会
26	土					特浴		チイ			
27	日					特浴		チイ			
28	月			散歩		特浴		チイ	一般		
29	火			体操	カラオケ	特浴		チイ			
30	水			映画	レク	特浴		チイ			

※ チイ：チイ浴 一般：一般浴

<備考> 私の誕生日→随時、コール点検⇒毎日

<委員会> 第2金曜日：入浴・排泄、事故防止・安全対策、身体拘束虐待廃止、感染・褥創・給食委員会
 第4金曜日：学術・防災委員会、行事・Web広報、安全衛生、C.S苦情処理委員会
 秋祭り委員会・地域交流事業部

行事等月別予定表（5月）

日	曜日	行 事	処遇 /運営	EVERYDAY JOURNEY		入 浴				会 議	委員会
				午前	午後	午前		午後			
1	木			書道		特浴		チ17	一般		
2	金			フリ-	フリ-	フリ-					
3	土					特浴		チ17			
4	日					特浴		チ17			
5	月			料理		特浴		チ17	一般		
6	火			書道	レク	特浴		チ17			
7	水			体操	カラオケ	特浴		チ17		カンファレンス	
8	木			散歩		特浴		チ17	一般		
9	金			フリ-	フリ-	フリ-				介護部会議	委員会
10	土					特浴		チ17			
11	日					特浴		チ17			
12	月			散歩		特浴		チ17	一般		
13	火		理髪	体操	カラオケ	特浴		チ17			
14	水			映画	レク	特浴		チ17		カンファレンス	
15	木			書道		特浴		チ17	一般		
16	金	ドライブ		フリ-	フリ-	フリ-					
17	土					特浴		チ17			
18	日					特浴		チ17			
19	月			料理		特浴		チ17	一般		
20	火			書道	レク	特浴		チ17			
21	水			体操	カラオケ	特浴		チ17		カンファレンス	
22	木			散歩		特浴		チ17	一般		
23	金			フリ-	フリ-	フリ-				施設/職員会議	委員会
24	土					特浴		チ17			
25	日					特浴		チ17			
26	月			散歩		特浴		チ17	一般		
27	火			体操	カラオケ	特浴		チ17			
28	水			映画	レク	特浴		チ17			
29	木			書道		特浴		チ17	一般		
30	金			フリ-	フリ-	フリ-					
31	土					特浴		チ17			

※ チイア：チイア浴 一般：一般浴

<備考> 私の誕生日→随時、コール点検⇒毎日

<委員会> 第2金曜日：入浴・排泄、事故防止・安全対策、身体拘束虐待廃止、感染・褥創・給食委員会
 第4金曜日：学術・防災委員会、行事・Web広報、安全衛生、C.S苦情処理委員会
 秋祭り委員会・地域交流事業部

行事等月別予定表（6月）

日	曜日	行 事	処遇 /運営	EVERYDAY JOURNEY		入 浴				会 議	委員会
				午前	午後	午前	午後				
1	日					特浴		チI7			
2	月			料理		特浴		チI7	一般		
3	火			書道	レク	特浴		チI7			
4	水			体操	カラオケ	特浴		チI7			
5	木			散歩		特浴		チI7	一般		
6	金	流しそうめん		フリ-	フリ-	フリ-					
7	土					特浴		チI7			
8	日					特浴		チI7			
9	月			散歩		特浴		チI7	一般		
10	火		理髪	体操	カラオケ	特浴		チI7			
11	水			映画	レク	特浴		チI7		カンファレンス	
12	木			書道		特浴		チI7	一般		
13	金			フリ-	フリ-	フリ-				介護部会議	委員会
14	土					特浴		チI7			
15	日					特浴		チI7			
16	月			料理		特浴		チI7	一般		
17	火			書道	レク	特浴		チI7			
18	水			体操	カラオケ	特浴		チI7		カンファレンス	
19	木			散歩		特浴		チI7	一般		
20	金	ホッとカフェ		フリ-	フリ-	フリ-					
21	土					特浴		チI7			
22	日					特浴		チI7			
23	月			散歩		特浴		チI7	一般		
24	火			体操	カラオケ	特浴		チI7			
25	水			映画	レク	特浴		チI7		カンファレンス	
26	木			書道		特浴		チI7	一般		
27	金			フリ-	フリ-	フリ-				施設/職員会議	委員会
28	土					特浴		チI7			
29	日					特浴		チI7			
30	月			料理		特浴		チI7	一般		

※ チI7：チI7浴 一般：一般浴

<備考> 私の誕生日→随時、コール点検⇒毎日

<委員会> 第2金曜日：入浴・排泄、事故防止・安全対策、身体拘束虐待廃止、感染・褥創・給食委員会
 第4金曜日：学術・防災委員会、行事・Web広報、安全衛生、C.S苦情処理委員会
 秋祭り委員会・地域交流事業部

行事等月別予定表（7月）

日	曜日	行 事	処遇 /運営	EVERYDAY JOURNEY		入 浴				会 議	委員会
				午前	午後	午前		午後			
1	火			書道	レク	特浴		チイ			
2	水			体操	カラオケ	特浴		チイ			
3	木			散歩		特浴		チイ	一般		
4	金	七夕		フリ	フリ	フリ					
5	土					特浴		チイ			
6	日					特浴		チイ			
7	月			散歩		特浴		チイ	一般		
8	火		理髪	体操	カラオケ	特浴		チイ			
9	水			映画	レク	特浴		チイ		カンファレンス	
10	木			書道		特浴		チイ	一般		
11	金			フリ	フリ	フリ				介護部会議	委員会
12	土					特浴		チイ			
13	日					特浴		チイ			
14	月			料理		特浴		チイ	一般		
15	火			書道	レク	特浴		チイ			
16	水			体操	カラオケ	特浴		チイ		カンファレンス	
17	木			散歩		特浴		チイ	一般		
18	金			フリ	フリ	フリ					
19	土					特浴		チイ			
20	日					特浴		チイ			
21	月			散歩		特浴		チイ	一般		
22	火			体操	カラオケ	特浴		チイ			
23	水			映画	レク	特浴		チイ		カンファレンス	
24	木			書道		特浴		チイ	一般		
25	金			フリ	フリ	フリ				施設/職員会議	委員会
26	土					特浴		チイ			
27	日					特浴		チイ			
28	月			料理		特浴		チイ	一般		
29	火			書道	レク	特浴		チイ			
30	水			体操	カラオケ	特浴		チイ			
31	木			散歩		特浴		チイ	一般		

※ チイ：チイ浴 一般：一般浴

<備考> 私の誕生日→随時、コール点検⇒毎日

<委員会> 第2金曜日：入浴・排泄、事故防止・安全対策、身体拘束虐待廃止、感染・褥創・給食委員会

第4金曜日：学術・防災委員会、行事・Web広報、安全衛生、C.S苦情処理委員会

秋祭り委員会・地域交流事業部

行事等月別予定表（8月）

日	曜日	行 事	処遇 /運営	EVERYDAY JOURNEY		入 浴				会 議	委員会
				午前	午後	午前		午後			
1	金			フリ	フリ	フリ					
2	土					特浴		チ17			
3	日					特浴		チ17			
4	月					特浴		チ17	一般		
5	火					特浴		チ17			
6	水					特浴		チ17			
7	木					特浴		チ17	一般		
8	金	花火大会				フリ				介護部会議	委員会
9	土					特浴		チ17			
10	日					特浴		チ17			
11	月					特浴		チ17	一般		
12	火		理髪			特浴		チ17			
13	水					特浴		チ17		カンファレンス	
14	木					特浴		チ17	一般		
15	金					フリ					
16	土					特浴		チ17			
17	日					特浴		チ17			
18	月					特浴		チ17	一般		
19	火					特浴		チ17			
20	水					特浴		チ17		カンファレンス	
21	木					特浴		チ17	一般		
22	金					フリ				施設/職員会議	委員会
23	土					特浴		チ17			
24	日					特浴		チ17			
25	月					特浴		チ17	一般		
26	火					特浴		チ17			
27	水					特浴		チ17		カンファレンス	
28	木					特浴		チ17	一般		
29	金					フリ					
30	土					特浴		チ17			
31	日					特浴		チ17			

※ チ17：チ17浴 一般：一般浴

<備考> 私の誕生日→随時、コール点検⇒毎日

8月はジャーニーは中止、ボランティアイベントを実施する

<委員会> 第2金曜日：入浴・排泄、事故防止・安全対策、身体拘束虐待廃止、感染・褥創・給食委員会

第4金曜日：学術・防災委員会、行事・Web広報、安全衛生、C.S苦情処理委員会

秋祭り委員会・地域交流事業部

行事等月別予定表（9月）

日	曜日	行 事	処遇 /運営	EVERYDAY JOURNEY		入 浴				会 議	委員会
				午前	午後	午前		午後			
1	月			散歩		特浴		チ17	一般		
2	火			体操	カラオケ	特浴		チ17			
3	水			映画	レク	特浴		チ17			
4	木			書道		特浴		チ17	一般		
5	金			フリ-	フリ-	フリ-				介護部会議	委員会
6	土					特浴		チ17			
7	日					特浴		チ17			
8	月			料理		特浴		チ17	一般		
9	火		理髪	書道	レク	特浴		チ17			
10	水			体操	カラオケ	特浴		チ17		カンファレンス	
11	木			散歩		特浴		チ17	一般		
12	金	敬老会		フリ-	フリ-	フリ-					
13	土					特浴		チ17			
14	日					特浴		チ17			
15	月			散歩		特浴		チ17	一般		
16	火			体操	カラオケ	特浴		チ17			
17	水			映画	レク	特浴		チ17		カンファレンス	
18	木			書道		特浴		チ17	一般		
19	金	ホッとカフェ		フリ-	フリ-	フリ-					
20	土					特浴		チ17			
21	日					特浴		チ17			
22	月			料理		特浴		チ17	一般		
23	火			書道	レク	特浴		チ17			
24	水			体操	カラオケ	特浴		チ17		カンファレンス	
25	木			散歩		特浴		チ17	一般		
26	金			フリ-	フリ-	フリ-				施設/職員会議	委員会
27	土					特浴		チ17			
28	日					特浴		チ17			
29	月			散歩		特浴		チ17	一般		
30	火			体操	カラオケ	特浴		チ17			

※ チI7：チI7浴 一般：一般浴

<備考> 私の誕生日→随時、コール点検⇒毎日

<委員会> 第2金曜日：入浴・排泄、事故防止・安全対策、身体拘束虐待廃止、感染・褥創・給食委員会
 第4金曜日：学術・防災委員会、行事・Web広報、安全衛生、C.S苦情処理委員会
 秋祭り委員会・地域交流事業部

行事等月別予定表（10月）

日	曜日	行 事	処遇 /運営	EVERYDAY JOURNEY		入 浴				会 議	委員会
				午前	午後	午前		午後			
1	水			映画	レク	特浴		特浴			
2	木			書道		特浴		特浴	一般		
3	金			フリ-	フリ-	フリ-					
4	土					特浴		特浴			
5	日					特浴		特浴			
6	月			料理		特浴		特浴	一般		
7	火			書道	レク	特浴		特浴			
8	水			体操	カラオケ	特浴		特浴		カンファレンス	
9	木			散歩		特浴		特浴	一般		
10	金			フリ-	フリ-	フリ-				介護部会議	委員会
11	土					特浴		特浴			
12	日					特浴		特浴			
13	月			散歩		特浴		特浴	一般		
14	火		理髪	体操	カラオケ	特浴		特浴			
15	水			映画	レク	特浴		特浴		カンファレンス	
16	木			書道		特浴		特浴	一般		
17	金			フリ-	フリ-	フリ-					
18	土					特浴		特浴			
19	日	秋祭り会				特浴		特浴			
20	月			料理		特浴		特浴	一般		
21	火			書道	レク	特浴		特浴			
22	水			体操	カラオケ	特浴		特浴		カンファレンス	
23	木			散歩		特浴		特浴	一般		
24	金			フリ-	フリ-	フリ-				施設/職員会議	委員会
25	土					特浴		特浴			
26	日					特浴		特浴			
27	月			散歩		特浴		特浴	一般		
28	火			体操	カラオケ	特浴		特浴			
29	水			映画	レク	特浴		特浴			
30	木			書道		特浴		特浴	一般		
31	金			フリ-	フリ-	フリ-					

※ チイ：チイ浴 一般：一般浴

<備考> 私の誕生日→随時、コール点検⇒毎日

<委員会> 第2金曜日：入浴・排泄、事故防止・安全対策、身体拘束虐待廃止、感染・褥創・給食委員会
 第4金曜日：学術・防災委員会、行事・Web広報、安全衛生、C.S苦情処理委員会
 秋祭り委員会・地域交流事業部

行事等月別予定表（11月）

日	曜日	行 事	処遇 /運営	EVERYDAY JOURNEY		入 浴				会 議	委員会
				午前	午後	午前	午後				
1	土					特浴		チI7			
2	日					特浴		チI7			
3	月			料理		特浴		チI7	一般		
4	火			書道	レク	特浴		チI7			
5	水			体操	カラオケ	特浴		チI7			
6	木			散歩		特浴		チI7	一般		
7	金	やきいも		フリ-	フリ-	フリ-					
8	土					特浴		チI7			
9	日					特浴		チI7			
10	月			散歩		特浴		チI7	一般		
11	火		理髪	体操	カラオケ	特浴		チI7			
12	水			映画	レク	特浴		チI7		カンファレンス	
13	木			書道		特浴		チI7	一般		
14	金			フリ-	フリ-	フリ-				介護部会議	委員会
15	土					特浴		チI7			
16	日					特浴		チI7			
17	月			料理		特浴		チI7	一般		
18	火			書道	レク	特浴		チI7			
19	水			体操	カラオケ	特浴		チI7		カンファレンス	
20	木			散歩		特浴		チI7	一般		
21	金			フリ-	フリ-	フリ-					
22	土					特浴		チI7			
23	日					特浴		チI7			
24	月			散歩		特浴		チI7	一般		
25	火			体操	カラオケ	特浴		チI7			
26	水			映画	レク	特浴		チI7		カンファレンス	
27	木			書道		特浴		チI7	一般		
28	金			フリ-	フリ-	フリ-				施設/職員会議	委員会
29	土					特浴		チI7			
30	日					特浴		チI7			

※ チI7：チI7浴 一般：一般浴

<備考> 私の誕生日→随時、コール点検⇒毎日

<委員会> 第2金曜日：入浴・排泄、事故防止・安全対策、身体拘束虐待廃止、感染・褥創・給食委員会
 第4金曜日：学術・防災委員会、行事・Web広報、安全衛生、C.S苦情処理委員会
 秋祭り委員会・地域交流事業部

行事等月別予定表（12月）

日	曜日	行 事	処遇 /運営	EVERYDAY JOURNEY		入 浴				会 議	委員会
				午前	午後	午前		午後			
1	月			料理		特浴		チ17	一般		
2	火			書道	レク	特浴		チ17			
3	水			体操	カラオケ	特浴		チ17			
4	木			散歩		特浴		チ17	一般		
5	金			フリ-	フリ-	フリ-					
6	土					特浴		チ17			
7	日					特浴		チ17			
8	月			散歩		特浴		チ17	一般		
9	火		理髪	体操	カラオケ	特浴		チ17			
10	水			映画	レク	特浴		チ17		カンファレンス	
11	木			書道		特浴		チ17	一般		
12	金			フリ-	フリ-	フリ-				介護部会議	委員会
13	土					特浴		チ17			
14	日					特浴		チ17			
15	月			料理		特浴		チ17	一般		
16	火			書道	レク	特浴		チ17			
17	水			体操	カラオケ	特浴		チ17		カンファレンス	
18	木			散歩		特浴		チ17	一般		
19	金	クリスマス会		フリ-	フリ-	フリ-					
20	土					特浴		チ17			
21	日					特浴		チ17			
22	月			散歩		特浴		チ17	一般		
23	火			体操	カラオケ	特浴		チ17			
24	水			映画	レク	特浴		チ17		カンファレンス	
25	木			書道		特浴		チ17	一般		
26	金			フリ-	フリ-	フリ-				施設/職員会議	委員会
27	土					特浴		チ17			
28	日					特浴		チ17			
29	月					特浴		チ17	一般		
30	火	大掃除				特浴		チ17			
31	水	大掃除				特浴		チ17			

※ チI7：チI7浴 一般：一般浴

＜備考＞ 私の誕生日→随時、コール点検⇒毎日

＜委員会＞ 第2金曜日：入浴・排泄、事故防止・安全対策、身体拘束虐待廃止、感染・褥創・給食委員会
 第4金曜日：学術・防災委員会、行事・Web広報、安全衛生、C.S苦情処理委員会
 秋祭り委員会・地域交流事業部

行事等月別予定表（1月）

日	曜日	行 事	処遇 /運営	EVERYDAY JOURNEY		入 浴				会 議	委員会
				午前	午後	午前		午後			
1	木					特浴		チ17	一般		
2	金					フリ-					
3	土					特浴		チ17			
4	日					特浴		チ17			
5	月			料理		特浴		チ17	一般		
6	火			書道	レク	特浴		チ17			
7	水			体操	カラオケ	特浴		チ17			
8	木			散歩		特浴		チ17	一般		
9	金	新年祝賀会		フリ-	フリ-	フリ-					
10	土					特浴		チ17			
11	日					特浴		チ17			
12	月			散歩		特浴		チ17	一般		
13	火		理髪	体操	カラオケ	特浴		チ17			
14	水			映画	レク	特浴		チ17		カンファレンス	
15	木			書道		特浴		チ17	一般		
16	金			フリ-	フリ-	フリ-				介護部会議	委員会
17	土					特浴		チ17			
18	日					特浴		チ17			
19	月			料理		特浴		チ17	一般		
20	火			書道	レク	特浴		チ17			
21	水			体操	カラオケ	特浴		チ17		カンファレンス	
22	木			散歩		特浴		チ17	一般		
23	金			フリ-	フリ-	フリ-					
24	土					特浴		チ17			
25	日					特浴		チ17			
26	月			散歩		特浴		チ17	一般		
27	火			体操	カラオケ	特浴		チ17			
28	水			映画	レク	特浴		チ17		カンファレンス	
29	木			書道		特浴		チ17	一般		
30	金			フリ-	フリ-	フリ-				施設/職員会議	委員会
31	土					特浴		チ17			

※ チ17：チ17浴 一般：一般浴

＜備考＞ 私の誕生日→随時、コール点検⇒毎日

＜委員会＞ 第2金曜日：入浴・排泄、事故防止・安全対策、身体拘束虐待廃止、感染・褥創・給食委員会
 第4金曜日：学術・防災委員会、行事・Web広報、安全衛生、C.S苦情処理委員会
 秋祭り委員会・地域交流事業部

行事等月別予定表（2月）

日	曜日	行 事	処遇 /運営	EVERYDAY JOURNEY		入 浴				会 議	委員会
				午前	午後	午前	午後				
1	日					特浴		チI7			
2	月			料理		特浴		チI7	一般		
3	火			書道	レク	特浴		チI7			
4	水			体操	カラオケ	特浴		チI7			
5	木			散歩		特浴		チI7	一般		
6	金	節分会		フリ-	フリ-	フリ-					
7	土					特浴		チI7			
8	日					特浴		チI7			
9	月			散歩		特浴		チI7	一般		
10	火		理髪	体操	カラオケ	特浴		チI7			
11	水			映画	レク	特浴		チI7		カンファレンス	
12	木			書道		特浴		チI7	一般		
13	金			フリ-	フリ-	フリ-				介護部会議	委員会
14	土					特浴		チI7			
15	日					特浴		チI7			
16	月			料理		特浴		チI7	一般		
17	火			書道	レク	特浴		チI7			
18	水			体操	カラオケ	特浴		チI7		カンファレンス	
19	木			散歩		特浴		チI7	一般		
20	金			フリ-	フリ-	フリ-				苑内学術大会	
21	土					特浴		チI7			
22	日					特浴		チI7			
23	月			散歩		特浴		チI7	一般		
24	火			体操	カラオケ	特浴		チI7			
25	水			映画	レク	特浴		チI7		カンファレンス	
26	木			書道		特浴		チI7	一般		
27	金			フリ-	フリ-	フリ-				施設/職員会議	委員会
28	土					特浴		チI7			

※ チI7：チI7浴 一般：一般浴

<備考> 私の誕生日→随時、コール点検⇒毎日

<委員会> 第2金曜日：入浴・排泄、事故防止・安全対策、身体拘束虐待廃止、感染・褥創・給食委員会
 第4金曜日：学術・防災委員会、行事・Web広報、安全衛生、C.S苦情処理委員会
 秋祭り委員会・地域交流事業部

行事等月別予定表（3月）

日	曜日	行 事	処遇 /運営	EVERYDAY JOURNEY		入 浴				会 議	委員会
				午前	午後	午前	午後				
1	日					特浴		チ17			
2	月			料理		特浴		チ17	一般		
3	火			書道	レク	特浴		チ17			
4	水			体操	カラオケ	特浴		チ17			
5	木			散歩		特浴		チ17	一般		
6	金	ひな祭り会		フリ-	フリ-	フリ-					
7	土					特浴		チ17			
8	日					特浴		チ17			
9	月			散歩		特浴		チ17	一般		
10	火		理髪	体操	カラオケ	特浴		チ17			
11	水			映画	レク	特浴		チ17		カンファレンス	
12	木			書道		特浴		チ17	一般		
13	金			フリ-	フリ-	フリ-				介護部会議	委員会
14	土					特浴		チ17			
15	日					特浴		チ17			
16	月			料理		特浴		チ17	一般		
17	火			書道	レク	特浴		チ17			
18	水			体操	カラオケ	特浴		チ17		カンファレンス	
19	木			散歩		特浴		チ17	一般		
20	金	ホッとカフェ		フリ-	フリ-	フリ-					
21	土					特浴		チ17			
22	日					特浴		チ17			
23	月			散歩		特浴		チ17	一般		
24	火			体操	カラオケ	特浴		チ17			
25	水			映画	レク	特浴		チ17		カンファレンス	
26	木			書道		特浴		チ17	一般		
27	金			フリ-	フリ-	フリ-				施設/職員会議	委員会
28	土					特浴		チ17			
29	日					特浴		チ17			
30	月			料理		特浴		チ17	一般		
31	火			書道	レク	特浴		チ17			

※ チ17：チ17浴 一般：一般浴

<備考> 私の誕生日→随時、コール点検⇒毎日

<委員会> 第2金曜日：入浴・排泄、事故防止・安全対策、身体拘束虐待廃止、感染・褥創・給食委員会
 第4金曜日：学術・防災委員会、行事・Web広報、安全衛生、C.S苦情処理委員会
 秋祭り委員会・地域交流事業部

利用者日課表

時間	日課	
6：30	起床（洗面、着替え）	
7：00	バイタルチェック	
8：30	朝食 → 口腔ケア	
9：00	自由時間	
9：30	入浴（予定表に基づく）	EVERYDAY JOURNEY （月～木）
10：00	お茶	
10：30	受診、リハビリ	
11：00		
11：30	嚥下体操	
12：15	昼食 → 口腔ケア	
12：45		
13：15	レクリエーション	
14：15	入浴（予定表に基づく） 受診、リハビリ	EVERYDAY JOURNEY （月～木）
15：00	おやつ・お茶（水分補給）	
15：30	自由時間	
17：00	お茶（水分補給）	
18：00	夕食 → 口腔ケア	
19：00	着替え	
21：00	消 灯	
21：30		

全職員日課表

時間	日課	介護部					看護部	リハビリ部	栄養部	事務所			
		早番	日直	日勤	遅番	夜勤							
6:00	ダイパー交換												
6:30	起床（洗面、着替え）	出勤											
7:30	バイタルチェック												
8:00	朝食→口腔ケア		出勤										
8:30				出勤				出勤	出勤	出勤	出勤		
9:15													
9:30	入浴（予定表に基づく）												
10:00	お茶（水分補給）			出勤	退勤								
10:30	離床												
10:45		休憩15分	休憩15分										
11:00	直前離床				休憩15分		休憩15分	休憩15分	休憩15分	休憩15分			
11:45	嚥下体操・昼食準備												
12:00	昼食→口腔ケア												
12:15					休憩								
12:45													
13:15	レクリエーション						保安	休憩	休憩		休憩	休憩	休憩
13:45													
14:15	ダイパー交換・入浴												
15:00	お茶（水分補給）	休憩15分											
15:15	トイレ誘導												
15:30	離床							休憩15分	休憩15分	休憩15分	休憩15分		
15:45					休憩15分	休憩15分							
16:00		退勤											
16:30			休憩15分	出勤									
17:00	直前離床		退勤										
17:30				退勤		退勤	退勤	退勤	退勤				
17:45	夕食準備												
18:00	夕食→口腔ケア					< 介護部 >							
18:30	トイレ誘導					早番	7：30-16:00						
19:00	着替え					日直	8：30-17:00						
19:30	ポリデント					日勤	9：00-17:30						
20:00	就前薬予薬					遅番	10：30-19:00						
20:30						夜勤	17：00-10:00(翌日)						
21:00	消灯、ダイパー交換						(交代で2時間の仮眠)						
22:00	巡回						< 看護部 >						
23:30					仮眠 (A)	日勤	9：00-17:30						
0:30	巡回					< リハビリ部 >							
1:30	巡回				仮眠 (B)	日勤	9：00-17:30						
2:30	巡回					< 栄養部 >							
3:30	巡回				仮眠 (C)	日勤	9：00-17:30						
4:30	ダイパー交換					< 事務所 >							
5:30	巡回						日勤	9：00-17:30					

各種委員会

R7.4

委員会名	委員長	副委員長	2F 介護	3F 介護	4F 介護	看護	リハビリ	生活相談 事務	栄養
入浴・排泄委員会	松永	吉永	稲垣昌 丹生	ヤン 三田	三浦 森屋 (松永)	フェブリ 石田	二見		
利用者の入浴清潔保持の為の処遇についての援助、検討。排泄面での処遇についての企画、運営。									
事故防止・安全対策委員会	武藤★	塩野	高山竜	小林	松永	佐藤裕		黒川 高久	
介護事故予防、防止の為の検討。痰の吸引、経管栄養等医療的ケアに関する取り扱い及び利用者に対する医療的ケアから方針等の検討。									
身体拘束・虐待廃止委員会	高山竜★	吉川	(高山竜)	瀬川 植野	稲垣実 保坂	フェブリ		(吉川) 宇賀神	
身体拘束廃止・虐待防止に向けての検討。									
感染・褥瘡・給食委員会	グエン	吉永 吉村★	前原	村上 松一	タン 山崎	天野★ (吉村★)	二見	吉川	平山 宿谷 中島
感染症予防対策の為の検討、褥瘡予防対策の検討、給食に関すること全般。									
安全衛生委員会	吉村	小山優	田口	加藤 北村 トアー	橋本 斉藤	(吉村)		久郷 高山美 高久 (小山優)	小野寺
施設・職員の安全衛生に関わること全般。									
学術・防災委員会	宮崎	中島 グエン	(宮崎)	二宮 久保田	小山義 ジェフリ	フェブリ		直崎 黒川	(中島)
施設職員の向上が図れるように研修会を開催の計画・立案。火災、震災時の対応・訓練及び応急手当・心肺蘇生について。									
行事・WEB広報委員会	小林	塩野 佐藤奈	石井	(小林) トゥエン	田中 福田	天野		(佐藤奈) 宇賀神	澤田
慣習行事や外出行事の企画、実施。広報誌の作成とHPの更新、施設内掲示物の管理。									
C. S 苦情処理委員会	高久	武藤	吉永・塩野。グエン			吉村		宇賀神 吉川 (高久)	中島
利用者、家族等の苦情に対して解決、サービスの質の向上を図る。									
入所検討委員会	高久	吉川	吉永			吉村	武藤	(高久) (吉川)	中島
優先的な入所を決定するための評価を適正に実施。									
LIFE委員会	武藤	佐藤奈	吉永・塩野・グエン			吉村		小山優 吉川 (佐藤奈)	中島
LIFEより提供されるフィードバックを活用し、ケアの質の向上、科学的介護の実践を図る。									
生産性向上委員会	吉永	小山優	塩野・グエン			吉村		(小山優)	澤田
介護サービスにおける人材育成とチームケアの質の向上、情報共有の効率化の3つを生産性向上に取り組む意義とし介護の価値を高める。									
藤香祭実行委員会	佐藤奈	吉永 中島	塩野・高山竜・小林・松永			天野		高久 黒川 (佐藤奈)	澤田 宮田 (中島)
利用者向けの施設内祭りの企画、運営を行う。									
地域交流事業部	武藤	小山優	吉永・グエン			吉村	箭内	宇賀神 吉川 (小山優)	小野寺 宿谷
地域の各種お祭り、地域向けイベントの企画・実施に加え、ボランティアや各種実習の受け入れと調整を行う。									

※ ★は指針に基づく担当者 《 事故:武藤 虐待:拘束:高山竜 感染:吉村 褥瘡:天野 》

※ 施設長・業務係長・介護係長はすべての委員会に属する

※ 委員会当日、各部署・フロアの委員が出席できない場合はあらかじめ代理を立てること

<介護部> 目標・業務計画

介護目標

利用者の個々にあったニーズに応えられるよう、職員が一人ひとりの利用者を把握し、明るく豊かな安心した生活を送れるように研修や勉強会等を年10回以上行い、介護プロ意識の向上に努める。

業務計画

1. 寝たきり防止、離床増進を援助し、声掛けを多く行い介護に努める。
 - (食事、排泄、入浴)の中で離床目的を一人ひとりの要望に合わせて援助する。
 - 声掛けに努めるとともに訴えや悩み等は本人の気持ちを汲み取り、一人ひとりのニーズに応えられるよう援助に努める。
 - 自立へ向けた環境への気配りを出来るだけ援助していく。
2. 残存機能を活用し、その維持、向上につながる介護に努める。
 - 各部署と連絡を密に行い、一人ひとりに応じた介護をケース会議等で検討する。
 - 利用者の意志を尊重しながら援助していく。
3. 利用者の自己決定権を尊重し、助長する。
 - 日常援助の中で常に複数の選択肢を用意し、利用者の自発性、積極性を助長させて自己啓発の機会を提供する。
4. 一人ひとりのニーズの把握に努め、その対応や対策に配慮して生活の向上を援助する。
 - 居室担当の役割を認識し、一人ひとりの要望に対応できるように努める。
 - 各種記録を活用し、一人ひとりのニーズに合った介護に努める。
5. 利用者のご家族、地域住民および、職員と協力体制を確立する。
 - 地域で行われる文化活動、行事等へ積極的に参加し、施設で行う行事等に地域住民の参加を呼びかける。
 - 利用者が地域の一員であると自覚・認識し、理解を深められるよう地域との交流を援助する。
 - 面会等に機会を活用し職員、家族の親密度を深めていく。
6. 個性ある居室、生活感のある環境作りをする。
 - 利用者のプライバシーが確保できる環境作りをする。
 - 日時、季節、習慣等生活感のある環境作りをする。
7. EVERYDAY JOURNEY活動を援助する。
 - 利用者のニーズと可能性を把握し、一人ひとりの望む活動に積極的に参加していただけるよう援助していく。
8. 散歩、外出等を援助する。
 - 買物等、利用者の要望に応えられるように援助していく。
 - 外行事には積極的に参加を促し、気分転換をして頂けるよう援助していく。
9. 各種委員会を設置し介護サービスの質的充実を図る。

<介護部> 目的

介護、介助の目的

<食事><口腔ケア>

1. 自らの意志によって、食事が摂れるよう残存機能を活用し自立援助、会話、食事を通じ健康状態を観察し、各部署との連携を密にして援助に努める。
2. 配膳時には利用者一人ひとりに食欲を促す声かけを行い、自力摂取できない利用者に対しては声掛けをしながらの介助に努める。
3. 利用者の体調、食欲不振時は看護部、栄養部と連絡を密にして食事内容の検討と経過観察を行い、摂取量の把握に努める。
4. 歯科衛生士と連携を取り、計画通りの介入を行い、口腔衛生の管理に努める。

<入浴>

1. 入浴は身体を清潔にするだけでなく一時の安堵観を持つ場でもあるため、利用者一人ひとりの身体状況に合った入浴道具を使用し、ゆっくりとした気分と心豊かになれるよう援助に努める。
2. 健康維持を目標に週2回以上実施する。その為に下記を目標とする。
 - ・ 清潔にする。
 - ・ 心理的、精神的にも気分を爽やかにする。
 - ・ 皮膚の新陳代謝をよくする。
 - ・ 血液の循環を良くし、排泄作用を促進する。
 - ・ 皮膚の異常乾燥、全身状態を知る。
 - ・ プライバシーを遵守する。

<排せつ>

1. 排せつは生命維持にとって極めて重要なものであるが、生活や精神的影響を受けやすい生理的機能である。特に利用者は、機能低下による排せつ障害を起こしやすいため、その回数や症状は健康の指標として大切となる。また、排せつの世話を他人に委ねざるをえなくなる事は自尊心を傷つける恐れがあり、介助者は細心の注意を払う必要がある。以上のことに注意しながら一人ひとりの人格を尊重すると共にプライバシーの保護と状態の観察に努める。
2. 定時のダイパー交換3回+αとし、状況に応じて個別対応行う。
3. トイレ等の誘導を心がけ、おむつが外せるように努める。
4. 排泄時は個々のプライバシーを最大限に配慮し一人ひとりの尊厳を重視する。

<余暇活動>

1. 利用者全員が余暇活動に参加出来るよう、要望に合わせた活動内容を目指し自ら率先して参加してもらえよう援助に努める。

<介護部> 週間予定表

	午 前	午 後	備 考
月	食事介助、整容介助、排泄介助、 移乗介助、環境整備、レクリエー ション、 ケース記録、バイタルチェック、 特浴介助	食事介助、整容介助、排泄介助、 移乗介助、環境整備、レクリエー ション、 ケース記録、バイタルチェック チェアー浴介助、一般浴介助	受診介助は随時
火	食事介助、整容介助、排泄介助、 移乗介助、環境整備、レクリエー ション、 ケース記録、バイタルチェック、 特浴介助 理髪（月1回、年間計画表に基づく）	食事介助、整容介助、排泄介助、 移乗介助、環境整備、レクリエー ション、 ケース記録、バイタルチェック チェアー浴介助	受診介助は随時
水	食事介助、整容介助、排泄介助、 移乗介助、環境整備、レクリエー ション、 ケース記録、バイタルチェック 特浴介助	食事介助、整容介助、排泄介助、 移乗介助、環境整備、レクリエー ション、 ケース記録、バイタルチェック チェアー浴介助	受診介助は随時
木	食事介助、整容介助、排泄介助、 移乗介助、環境整備、レクリエー ション、 ケース記録、バイタルチェック 特浴介助	食事介助、整容介助、排泄介助、 移乗介助、環境整備、レクリエー ション、 ケース記録、バイタルチェック チェアー浴介助、一般浴介助、	受診介助は随時
金	食事介助、整容介助、排泄介助、 移乗介助、環境整備、レクリエー ション、 ケース記録、バイタルチェック フリー入浴	食事介助、整容介助、排泄介助、 移乗介助、環境整備、レクリエー ション、 ケース記録、バイタルチェック 各行事の援助・介助 (行事は年間計画表に基づく)	受診介助は随時
土	食事介助、整容介助、排泄介助、 移乗介助、環境整備、レクリエー ション、 ケース記録、バイタルチェック 特浴介助	食事介助、整容介助、排泄介助、 移乗介助、環境整備、レクリエー ション、 ケース記録、バイタルチェック チェアー浴介助	受診介助は随時
日	食事介助、整容介助、排泄介助、 移乗介助、環境整備、レクリエー ション、 ケース記録、バイタルチェック 特浴介助	食事介助、整容介助、排泄介助、 移乗介助、環境整備、レクリエー ション、 ケース記録、バイタルチェック チェアー浴介助 コール点検（月1回）	受診介助は随時

<随時行う清掃>

ベッド柵、洗面台、手すり、ドアノブ、車椅子清掃(空気圧確認)、ポータブルトイレ清掃

＜看護部＞ 目標・業務計画

看護目標

1. 施設において利用者が安心して安全に生活が送れるように心身の状態を把握し、異常の早期発見・早期治療に努める。
 - 高齢化や基礎疾患等でやむを得ない場合もあるが、入院者を全体の30名以下に抑えられるよう健康管理に努める
2. 職員の健康診断やストレスチェック等実施し、職員の健康管理を行う。適切な業務が行えるよう産業医と連携を図る。
 - 毎月産業医による職場巡視にて労働環境の整備、職員の健診結果やストレスチェック等の報告や必要に応じて面談を実施する。受診勧奨対象者に関しては全員に声をかけて受診を促す（対象者の100%に対して受診を勧める）。
3. 褥瘡予防の取り組みとして他職種と連携し褥瘡発生率を年間2.7%以下に抑えられるよう努める。そして利用者の健康維持および向上を図り、質の高い生活の場を提供できる事を目標とする。
4. 感染対策については基礎的内容等の適切な知識を普及・啓発するとともに、衛生管理の徹底や衛生的なケアの励行を目的とした「感染症及び食中毒の予防及びまん延の防止のための研修」及び感染症発生時に迅速に行動できることを目的とした訓練を主体的に行い、感染症発生時は感染を最小限に抑えられるよう努める。
 - 感染症発生時に、集団感染への発展を防ぐ（保健所に報告となる感染者の発生率を10%以下に抑える）

業務計画

1. 利用者の疾病の予防、早期発見に努める。
 - 採血（血算、生化、糖）は概ね3ヶ月に1回（異常がある場合は指示で随時）、体重測定は毎月実施する。バイタル測定は適宜実施、年に1回胸部X線施行。
2. 利用者一人ひとりの生活が安全で快適であるよう、各部署と連携を密にし、情報交換に努める。
3. 施設職員の健康診断やストレスチェックを実施し、結果を産業医へ報告。必要時医療相談に対する助言も行う。
 - 健康診断の内容
[6月] 心電図・胸部X線・血圧・採血（血算、生化、糖）・検尿
体重・身長・聴力
[8月] ストレスチェック
[12月] 心電図・胸部X線・血圧・採血（血算、生化、糖）・検尿
体重・身長・聴力
※6月：全職員対象 12月：夜勤・宿直業務を行っている職員が対象
4. 施設の中での医務業務機能が役割を十分に発揮できるよう、日課、月間年間の計画を立案する。日常業務が円滑に行えるよう努める。
5. 看護記録、電子カルテ入力、必要書類等を整備し、記録を保管する。
6. 看護部カンファレンスの他に、介護支援専門員、介護部、栄養部、リハビリ部など他部署とのカンファレンスを実施し、よりよいケアにつなげる。
7. 感染対策の基礎的内容等の適切な知識を普及・啓発するとともに、衛生管理の徹底や衛生的なケアの励行を目的とした「感染症及び食中毒の予防及びまん延の防止のための研修」及び感染症発生時に迅速に行動できることを目的とした訓練（シミュレーション）を行う。

<看護部> 医師診察日・協力医療機関

医師診察日

科目	診療日		
内科	毎週	火曜日	午後
歯科	毎週	月曜日	10:00 - 15:00
精神科	隔週	水曜日	午後

協力医療機関

医療機関	科目	住所 / 電話番号
緑成会病院	内科	小平市小川西町2-335-1 ☎ 042-341-3011
トラストデンタルクリニック 西東京	歯科	八王子市めじろ台4-12-3 ☎ 042-668-8818
日の出ヶ丘病院	内科	日の出町大久野310 ☎ 042-597-0811

<看護部> 日課表

時間	業務内容
9：00	出勤 業務開始 全体朝礼 各部署からの情報収集、夜勤者からの情報収集、看護部からの情報発信（通院や往診等の予定や夜間帯の情報を受けて可能な限り指示出し等行う）
9：20	看護部朝礼 全体朝礼での内容を看護部内で周知
9：30	受診の付添い※1（外科、内科、整形外科、眼科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、入所時健診等） ＊往診介助 歯科（月曜日）
9：40	各フロアラウンドし、体調不良者の状態観察 必要に応じて往診医へ報告し、指示を受ける 適宜吸引、点滴等施行 採血※2
	AM入浴者の体調チェックと入浴前後の処置（発熱の有無、皮膚、褥瘡、他） 記録、電子カルテ入力 往診医からの指示対応、他職種との連携、調整 内服薬のセット
11：40	昼食前血糖測定、インスリン注射 各フロアラウンドし食事介助、水分・食事摂取量の把握
12：15	昼食休憩（早）
12：30	口腔ケア、経管栄養、排便チェック・便秘者の対応
13：15	昼食休憩（遅）
13：30	＊往診介助 内科（火曜日）、精神科（隔週水曜日）
14：15	PM入浴者の体調チェックと入浴前後の処置（発熱の有無、皮膚、褥瘡、他） 体調不良者の状態観察、記録入力 ＊往診日は往診終了後、記録・電子カルテ入力を行う
16：15	経管栄養 申し送り準備（翌日の受診者確認、受診準備）
16：30	与薬準備（臨時薬の配布、定時薬等）
17：00	夕礼 各フロアの夜勤者へ申し送り（日勤の状態や体調不良者の観察事項等伝える） 医務日誌の作成、医務室清掃、使用物品の定数確認
17：30	退勤

※1 通院は随時同行

※2 利用者1人につき3か月に1回定期採血あり

<看護部> 週間予定表

曜日	午前	午後
月	情報収集 処置、受診付き添い、点滴、採血※1 ※2 体調不良者状態観察 経管栄養管理 食事介助、電子カルテ入力 看護部カンファレンス 歯科往診	処置、便秘者の対応、体調不良者状態観察 内服薬のセット 経管栄養管理 申し送り（他職種との連携、調整） 医務日誌作成、電子カルテ入力
火	情報収集 処置、受診付き添い、点滴、採血※2 体調不良者状態観察 経管栄養管理 食事介助、電子カルテ入力 内科往診準備:カルテ準備、処方箋作成	処置、便秘者の対応、体調不良者状態観察 内服薬のセット 経管栄養管理 申し送り（他職種との連携、調整） 医務日誌作成、電子カルテ入力 内科往診：診察介助、指示受け
水	情報収集 処置、受診付き添い、点滴、採血※2 体調不良者状態観察 経管栄養管理 食事介助、電子カルテ入力 物品発注提出 処置記録 精神科往診(月2回)準備:薬の日数確認、カルテ準備	処置、便秘者の対応、体調不良者状態観察 内服薬のセット 経管栄養管理 申し送り（他職種との連携、調整） 医務日誌作成、電子カルテ入力 カンファレンス 精神科往診（月2回）：診察介助、指示受け
木	情報収集 処置、受診付き添い、点滴、採血※1 ※2 体調不良者状態観察 経管栄養管理 食事介助、電子カルテ入力	処置、便秘者の対応、体調不良者状態観察 内服薬のセット 経管栄養管理 申し送り（他職種との連携、調整） 医務日誌作成、電子カルテ入力
金	情報収集 処置、受診付き添い、点滴、採血※1※2 体調不良者状態観察 経管栄養管理 食事介助、電子カルテ入力 委員会（第2・4）	処置、便秘者の対応、体調不良者状態観察 内服薬のセット 経管栄養管理 申し送り（他職種との連携、調整） 医務日誌作成、電子カルテ入力 1週間分の内服薬のセット（薬局来苑）
土	情報収集 処置、点滴、採血※2 体調不良者状態観察 経管栄養管理 食事介助、電子カルテ入力	処置、便秘者の対応、体調不良者状態観察 内服薬のセット 経管栄養管理 申し送り（他職種との連携、調整） 医務日誌作成、電子カルテ入力
日	情報収集 処置、点滴、採血※2 体調不良者状態観察 経管栄養管理 食事介助、電子カルテ入力	処置、便秘者の対応、体調不良者状態観察 内服薬のセット 経管栄養管理 申し送り（他職種との連携、調整） 医務日誌作成、電子カルテ入力 臨時薬1週間分のセット

※1 利用者1人につき3か月に1回定期採血あり

※2 医師指示により随時点滴、採血、受診等実施

<看護部> 月間・年間予定

月	利用者	職員	備考
4月	往診医による診察※1 採血 ※2		
5月	往診医による診察※1 採血 ※2		
6月	胸部X線 往診医による診察※1 採血 ※2	健康診断 <全職員> (胸部X線・心電図 採血・検尿・血圧・身長 体重・視力・聴力)	検診車予定 (利用者) 検診車予定 (職員)
7月	往診医による診察※1 採血 ※2		
8月	往診医による診察※1 採血 ※2	ストレスチェック	
9月	往診医による診察※1 採血 ※2		
10月	往診医による診察※1 採血 ※2		
11月	インフルエンザ予防接種 往診医による診察※1 採血 ※2	インフルエンザ予防接種	
12月	インフルエンザ予防接種 往診医による診察※1 採血 ※2	健康診断<夜勤・宿直業務者> (胸部X線・採血・検尿 心電図・血圧・身長・体重・聴力) インフルエンザ予防接種	
1月	往診医による診察※1 採血 ※2		
2月	往診医による診察※1 採血 ※2		
3月	往診医による診察※1 採血 ※2		

※1協力医療機関より往診医来苑 (4回/月)

※2 利用者 1 人につき 3 か月に1回定期採血あり

<リハビリ部> 目標・業務計画

リハビリ目標

- 訓練や生活リハビリを通じて身体的機能や日常生活動作能力の維持・向上を図り、可能な限り自立した生活を送れるよう支援する。
(Barthel Indexを用い、6ヶ月後のスコアで維持または向上している利用者が90%以上となることを目標とする)
- 安全で健やかな安定した日常生活、生きがいのある豊かな生活が送れるよう支援する。
(在籍利用者の50%以上が月に2回以上、自主的にリハビリへ参加するようになることを目標とする)
- 利用者の生活習慣の維持向上を目的として、特定の曜日ごとに内容を設定し、定期的にリハビリを実施する。
(定期的に小集団でのリハビリを開催し、月内開催率90%以上を目標とする)

業務計画

1. 個別訓練

- 目標とする日常生活動作に近づけるよう、評価に基づいて作成されたプログラムをもとに訓練・援助を行い、残存機能の維持・向上を支援する。
- 筋力増強・座位保持・立位保持・立ち上がり・移乗・歩行・認知機能維持・向上等の訓練を行う。
- 利用者自身の活動意欲を引き出し、日常生活で発揮できるように支援する。

2. 集団訓練

- 感染症に留意しながら、集団による健康増進を目的とした嚙下体操・歌・リズム体操等で身体面の機能向上を支援する。
- 他利用者とのコミュニケーションの場を提供することで自己表現や意思表示を支援する。
- 様々な集団場面で適切な反応・発言・行動を促し、社会性や社交性の維持・向上を支援する。

3. 作業活動

- 介護部と連携し、小グループ対応等により利用者様の一人ひとりの趣味趣向を踏まえた創作活動や軽作業の機会を作る。
- 興味・関心の範囲を拡張することで、施設内生活が豊かになるよう支援する。
- 集団による建設的作業により、役割・分類作業を認知することで自己実現を支援する。
- 作業機能の維持・向上のための指導を行う。
(作品作りを通しての意欲の向上や体力面の改善を含む)

4. 物理療法(ホットパック・メドマー等)

- 痛みの軽減、浮腫の改善を目的として機器を使用し(ホットパック：疼痛緩和やリラックス効果、メドマー：下肢の浮腫軽減、)機能訓練の補助的なアイテムとして、少しでも快適な生活が送れるよう行う。
- 温かくて気持ちよい等の快刺激を利用し、リハビリに消極的な利用者様の導入部として利用することもある。

5. 他部署への情報提供

- 食事・排泄・更衣・移動など生活技能の向上や福祉用具・住環境調整等の評価を行うとともに、他部署へも情報を提供する。
- 日常生活で取り組めるホームワークや生活リハビリの指導を行うとともに、他部署へも情報を提供する。

＜リハビリ部＞ 療法士、リハ助手の役割

理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の役割

- 理学療法士・作業療法士は機能訓練の他に、入所時や退院時評価、定期的評価（3ヶ月毎）を行う。
- 手工芸等、利用者の興味のある活動を通し、入所者の日常生活が活性化するように支援する。
- 言語聴覚士は嚥下機能やコミュニケーション能力の評価、訓練を行う。
- 利用者一人ひとりの問題点と目標を再確認し、訓練内容や日常生活でのポイントを設定していく。
- 介護職員への指導、利用者へリハビリの説明・指導を行う。

リハ助手の役割

- リハ助手は理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の指示の基で、機能訓練の補助や作業・製作活動等を行う。
- 手工芸等、利用者の興味のある活動の他、会話、傾聴を通し、入所者の日常生活が活性化するように支援する。

<リハビリ部> 日課表

時間	業 務 内 容
	日 勤
9：00	・出勤 ・リハビリプログラム準備 ・朝礼出席者1名は朝礼参加、終了後に部署内で申し送り
9：30	・午前リハビリプログラム開始 ・EVERYDAY JOURNEYへの参加（A週 火曜日、B週 水曜日）
12：00	・午前リハビリプログラム終了 ・記録・書類作成業務 （個人実施記録・実施計画書 等） ・食事動作訓練・食事動作評価・姿勢評価 等 ・ミールラウンド参加（火曜日）
12：30	・昼食休憩
13：30	・午後リハビリプログラム開始 ・回診同行（火曜日） ・カンファレンス参加（水曜日）
16：00	・午後リハビリプログラム終了 ・記録・書類作成業務 （個人実施記録・実施計画書 等）
16：30	・休憩
17：00	・片付け、清掃 ・翌日のリハビリプログラム準備
17：30	・退勤

<リハビリ部> 週間予定・年間予定

週間予定		
曜日	午前	午後
月	リハビリプログラム、各種評価	リハビリプログラム、各種評価
火	リハビリプログラム、各種評価 EVERYDAY JOURNEY参加（A週） ミールラウンド参加	リハビリプログラム、各種評価、回診同行
水	リハビリプログラム、各種評価 EVERYDAY JOURNEY参加（B週）	リハビリプログラム、カンファレンス参加
木	リハビリプログラム、各種評価	リハビリプログラム、各種評価
金	リハビリプログラム、各種評価	リハビリプログラム、各種評価
土	リハビリプログラム、各種評価	リハビリプログラム、各種評価

年間予定	
春	季節行事への参加、補助
夏	季節行事への参加、補助
秋	季節行事への参加、補助 町民文化祭への出展
冬	季節行事への参加、補助

＜栄養部＞ 目標・業務計画

栄養目標

- 栄養、身体的状況に配慮した適切な食事提供に努める。低栄養リスク者に対し、必要に応じて個別対応を行い、低栄養リスク者の割合を全国平均以下の60%以下となるよう努める。
- 利用者が楽しみとなるよう郷土料理（週1回）や行事食（年13回）を提供する。
- 日常生活の中で利用者との触れ合いの機会を多く作ることを心がけ、フロア専従管理栄養士が週3回以上ミールラウンドを行い、個々に応じた食事提供を行う。

業務計画

1. 栄養管理プロセスの実施（リスクに応じて実施、3ヶ月に1回以上）
 - 栄養スクリーニング
 - 栄養アセスメント
 - 栄養診断、栄養介入
 - 栄養ケア計画作成
 - モニタリング
2. 採血の実施 看護部と共同（3ヶ月に1回）
3. 体重測定の実施 介護部と共同（1ヶ月に1回）
4. ミールラウンドの実施（週3回以上のケース記録の実施）
5. 多職種による経口摂取支援の実施（1ヶ月に1回）
6. 給食委員会の実施（1ヶ月に1回）
7. 厨房会議の実施（1ヶ月に1回）
8. 食事箋の見直し（3ヶ月に1回）
9. 嗜好調査の実施(年2回)
10. 季節ごとの行事食の提供（年13回）
11. 食事レクリエーションの実施（年10回）
12. お料理クラブの実施（1か月に2回）

<栄養部> 月間・年間予定

月	年間	行事食	食事レクリエーション
4月			お料理クラブ
5月		行事食（端午の節句）	お料理クラブ ホットカフェ（第3金曜日）
6月	栄養報告提出（5月分）		お料理クラブ 選択食
7月		行事食（七夕）	お料理クラブ 栄養部イベント（七夕）
8月	嗜好調査実施		お料理クラブ ウーバースイーツ
9月		行事食（敬老の日） 行事食（秋分の日）	お料理クラブ ホットカフェ（第3金曜日）
10月			お料理クラブ 秋祭り
11月		行事食（文化の日）	お料理クラブ ふじ寿司
12月	栄養報告（11月分）	行事食（冬至） 行事食（クリスマス） 行事食（大晦日）	お料理クラブ 栄養部イベント（クリスマス） ふじ寿司
1月		行事食（元日） 行事食（七草の節句）	お料理クラブ ふじ寿司 ホットカフェ（第3金曜日）
2月	嗜好調査実施	行事食（バレンタイン）	お料理クラブ 選択食 栄養部イベント（節分）
3月		行事食（桃の節句） 行事食（春分の日）	お料理クラブ 栄養部イベント（ひな祭り）
毎月	一年間を通して週に一回各都道府県の郷土料理、または海外の料理を提供 細菌検査、給食委員会、栄養管理プロセスを実施		

防災計画及び夜間想定防災訓練

防災計画

自然災害・火災から利用者の安全確保に万全を期するために、施設の諸設備や機器の保安管理の適正化を第一にあらゆる不測の事態を想定して所轄消防署の指導を要請する。また防災訓練年間計画表に基づき、緊急時における対応・技術や知識を習得できるよう実働訓練及び教育訓練等を実施する。また、消防署の救急隊に指導を仰ぎ、応急手当や心肺蘇生法等も訓練に取り入れる。これらの訓練には非常勤職員も積極的な参加を促し、万が一の場合に備える。

なお、地域（17自治会）と災害活動相互援助協定に基づいて、対地域との訓練などには積極的に協力していく。

夜間想定防災訓練

日中の職員の勤務体制と比べて夜間の勤務は人数が少ないため、日中よりも正確で迅速な対応が求められることを想定して訓練を行う。防災訓練年間計画表に基づき通報要領、初期消火、放送設備などの取り扱い方法、利用者の秩序正しくかつ迅速な避難誘導など、安全確保、応急救護を徹底して行う様に心がける。また夜間想定防災訓練については、年間計画のほかに、夜勤パートも交えた訓練を立案する。訓練の指導に当たっては、訓練班長及び訓練副班長が主に行い、体で覚え技術の積み重ねを通じて士気高揚と実践への備えとする。

訓練班長：宮崎直友樹

訓練副班長：直崎由江

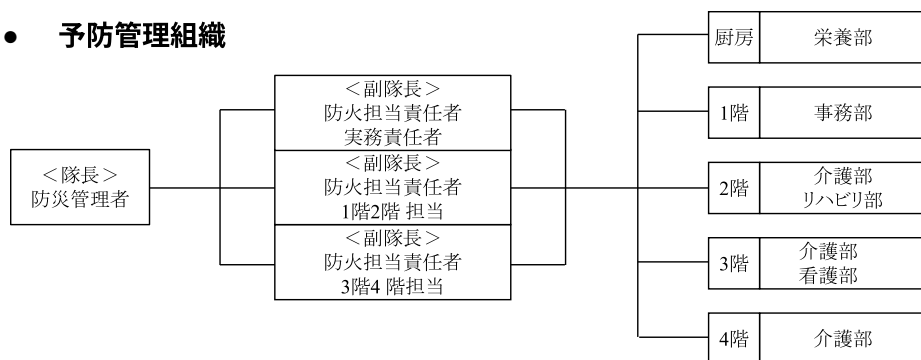
参加者：訓練日出勤職員（非常勤職員を含む）

緊急避難場所・協力医療機関

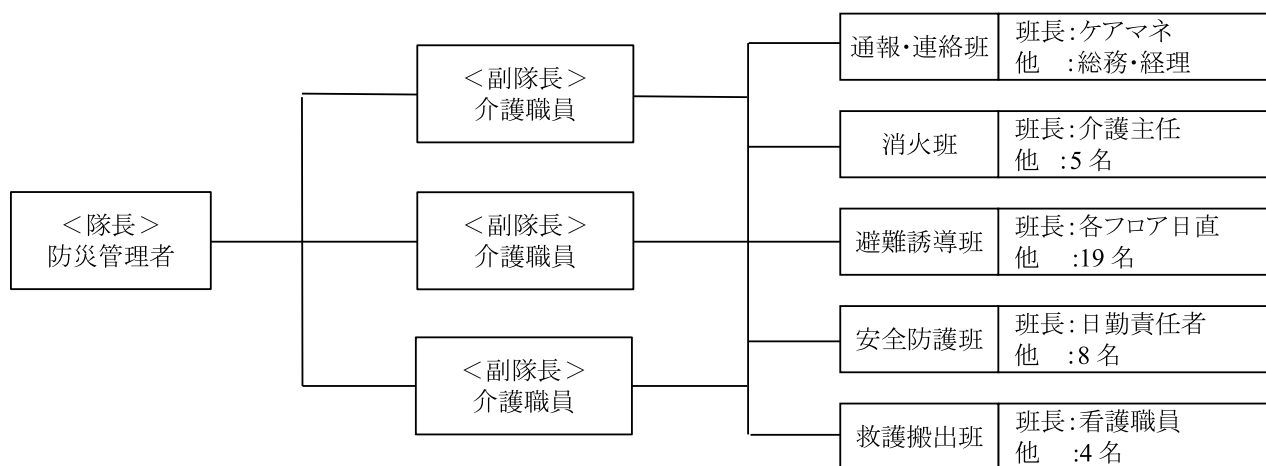
	名称	住 所 / 電話番号
第一避難先	さかな園 駐車場	藤香苑より都道を挟んだ河原 電話：042-597-7222（藤香苑）
第二避難先	日の出町立大久野中学校	日の出町大字大久野1 5 5 9 番地 電話：042-597-0352
協力医療機関	緑成会病院	小平市小川西町2-35-1 電話：042-341-3011

自衛消防隊組織表

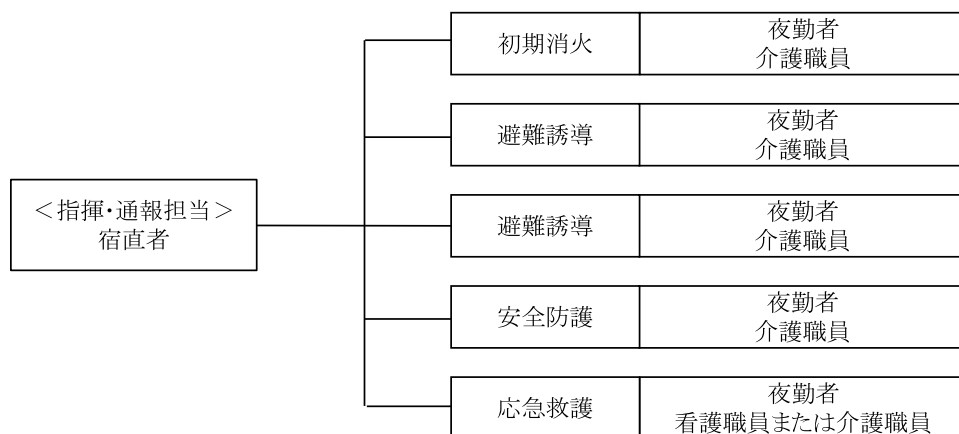
● 予防管理組織



● 昼間における自衛消防隊 (9:00 ～ 17:30)



● 夜間における自衛消防隊 (17:30 ～ 9:00)



自衛消防隊の構成と任務

● 役割					
自衛消防隊長	自衛消防隊に対する指揮、命令、監督等を行う				
自衛消防副隊長	隊長を補佐し、隊長が不在時は、その任務を代行する				
地区隊長	地区担当の初動措置の指揮体制を図ると共に自衛消防隊長（本部）へ報告を行う				
● 自衛消防隊の構成（平常時）					
1階地区隊長	通報連絡担当 （生活相談員）	初期消火担当 （ケアマネジャー）	避難誘導担当 （事務部職員）	安全防護担当 （事務部職員）	救護担当 （栄養部職員）
2階地区隊長	通報連絡担当 （介護職員）	初期消火担当 （介護職員）	避難誘導担当 （リハビリ部職員）	安全防護担当 （介護職員）	救護担当 （介護職員）
3階地区隊長	通報連絡担当 （介護職員）	初期消火担当 （介護職員）	避難誘導担当 （看護部職員）	安全防護担当 （介護職員）	救護担当 （看護部職員）
4階地区隊長	通報連絡担当 （介護職員）	初期消火担当 （介護職員）	避難誘導担当 （介護職員）	安全防護担当 （介護職員）	救護担当 （介護職員）
● 平常時の任務（夜勤も含む）、警戒宣言が発せられた場合の組織構成と任務					
	平常時の任務（夜勤も含む）		警戒宣言が発せられた場合の組織構成と任務		
通報連絡担当	・ 消防機関への通報及び通報の確認。 ・ 館内への非常放送並びに指示命令の伝達。 ・ 関係者への連絡。		・ 情報収集担当として構成する。 ・ テレビ、ラジオ等により情報を収集する。		
初期消火担当	・ 出火場所への急行。 ・ 消火器等による初期消火。		・ 点検担当として編成する。 ・ 担当区域の転倒、落下防止措置を講ずる。		
避難誘導担当	・ 出火時における避難者を誘導する。 ・ 負傷者及び逃げ遅れた者を確認する。 ・ 非常口の開放並びに開放の確認と避難障害物を除去する。		・ 平常時と同様の編成とする。 ・ 本部の指揮により、避難誘導を行う。		
安全防護担当	・ 水損防止、電気、ガス等の安全措置 および防火戸、防火シャッターの操作をする。		・ 点検担当として編成する。 ・ 初期消火担当の任務同様、本部の指揮により、避難誘導を行う。		
応急救護担当	・ 応急救護所を設置する。 ・ 負傷者に対する応急措置する。 ・ 救急隊との連携、情報の提供をする。		・ 応急措置担当として編成する。 ・ 危険箇所の補強、整備を行う。 ・ 救出資機材等の確認を行う。		

火災予防担当者

防火管理者			
役職・氏名 施設長 石川圭太			
防火担当責任者		火元責任者	
担当地区	氏名	担当地域	氏名
1階 2階	介護職員	機械室	事務職員
		厨房室	栄養職員
		洗濯室	介護職員
		他1階全般	事務職員
		リハビリ室	リハビリ職員
		他2階全般	介護職員
3階 4階 屋上	介護職員	医務室	看護職員
		他3階全般	介護職員
		4階全般	介護職員
		屋上、空調機械室	介護職員
		屋上、電気室	介護職員

- 防火管理者
 - ・ 当該施設の防火管理業務の総括責任者。
 - ・ 防火担当責任者と火元責任者に対し指揮監督を行う。
- 防火担当責任者
 - ・ 担当区域の火災予防について責任を持つとともに、火元責任者に対し指導監督を行う。
 - ・ 防火管理者の補佐を行う。
- 火元責任者
 - ・ 担当区域の火災予防について、「自主点検チェック表」などにに基づきチェックし防火管理者に報告する。
- 実務責任者および防火担当責任者
 - ・ 訓練計画の立案その他を行う。

火災に対する日常の注意事項

1. 消火器、屋内消火用散水栓が設置してある場所や施設の階段、出入り口などの周囲には物品を置かないこと。
2. 防火戸の付近には、閉鎖の障害となる物品を置かないこと。
3. 火気設備器具の周囲は、よく整理清掃して、燃えるものを接して置かないこと。
4. 暖房室などから最後に出る人は、必ず火の始末をすること。
5. 入居者やショートステイ利用者には、敷地内では、喫煙させないこと。
6. 職員等の喫煙は、敷地内で行わないこと。
7. 死角となる廊下、階段室、トイレなどに燃えるものを置かないこと。
8. 危険物品を使用するときは、防火管理者の承認を得ること。
9. 建物以外の整理整頓を行い、ゴミやダンボール箱など燃えやすいものは、決められた時間以外は、外に出さないこと。
10. 電気、ガスなど火気使用器具のスイッチを切り、各室の安全を確かめた後、施錠の必要のない所以外は施錠する。
11. その他
 - ・ 施設内で機能回復訓練等に伴う火気設備器具を使用する場合は、職員による作業中の巡視、作業終了後の火気点検を実施すること。
 - ・ 異常事態が発生した時は、必ず防火管理者に報告すること。

自主点検、検査を実施するための組織構成

種 別	実 施 区 分	点 検 検 査 員
自主点検	建物（構造等）	介護職員 または 営繕担当
	防火・避難施設	
	火気設備器具	
	電 気 設 備	
	危険物施設	
自主点検	消 火 器	第 1 種消防設備点検 資格者 または
	消火用散水栓設備	
	スプリンクラー設備	
	連結送水管	介護職員 第 2 種消防設備点検 資格者 または
	自動火災報知設備	
	放送設備	
	避難器具	介護職員
	誘導灯	

自主点検実施月、実施設備

点検月	担当者	実施設備		
2月 8月	宮崎	消火器	屋内散水栓	スプリンクラー設備
		ガス漏れ火災警報設備	放送設備	連結送水管
		避難器具	誘導灯	
5月 11月	宮崎 直崎	建物構造	防火施設	避難施設（すべり台）
		誘導灯	火器設備器具	電気設備
		危険物施設	排煙設備	自家発電設備

防災会議

会議名	開催日	内容	構成委員
防災委員会	年12回 (毎月1回)	・ 訓練の立案、見直し検討。 ・ 様々な災害に対処できるよう検討。	・ 防災管理者 ・ 各部署職員

防災訓練年間計画

月	訓練概要	実施内容	対象
4月	部分訓練 BCP訓練（机上訓練）	- 災害を想定した連絡訓練、机上訓練、役割確認を行う - 図上における消火器具の設置場所と避難路の確認 - 日勤者を対象に消火器、散水栓、避難路、スプリンクラー等の確認	職員
5月	部分訓練 初期消火訓練	- 消火器操作方法、散水栓の放水訓練 - 訓練所轄消防署の指導を要請	職員
6月	総合訓練 夜勤体制訓練	- 宿直者を含む夜勤者5名と利用者に避難訓練の参加を促す - 夜間を想定した緊急苑内放送と通報、初期消火、避難誘導、安全防護、応急救護方法	職員 利用者
7月	部分訓練 避難訓練	- 火点を想定し、利用者はベランダまで避難 - 職員は各階の避難者名簿で避難状況を報告	職員 利用者
8月	総合訓練 震災訓練	- 震度5弱の地震及び火災の発生を想定 - 火の始末、非常放送、火災発生、初期消火、避難誘導等の訓練 - 職員の指導で実施	職員 利用者
9月	総合訓練 通報、消火、避難誘導 安全防護、応急救護	- 昼間の火災発生を想定し、日勤者との合同総合訓練 - 直接通報実施 - 所轄消防署職員の指導を要請する	職員 利用者
10月	部分訓練 BCP訓練	- 火点を想定し、利用者はベランダまで避難 - 震災や土砂災害を想定した避難、移動訓練を行う - 職員は各階の避難者名簿で避難状況を報告	職員 利用者
11月	総合訓練 夜勤体制訓練	- 宿直者を含む夜勤者5名で実施する - 夜間を想定した緊急苑内放送と通報、初期消火、避難誘導、安全防護、応急救護方法	職員
12月	部分訓練 初期消火訓練	- 消火器の操作方法、散水栓の放水訓練 - 所轄消防署職員の指導を要請する	職員
1月	部分訓練 応急救護	- 応急手当（止血、傷病者管理、外傷手当、搬送等） - 所轄消防署救急隊を要請しての応急手当の訓練を行う	職員
2月	部分訓練 地震時の対応訓練	- 夜間の地震を想定した訓練 - 地震を想定して、火の始末、非常放送、在苑者の避難誘導訓練	職員 利用者
3月	部分訓練 応急救護	- 応急手当（気道確保、人工呼吸、心肺蘇生） - ダミーモデルを使用した実務訓練 - 所轄消防署救急隊の指導を要請する	職員

短期入所生活介護事業計画

運営目標

介護保険制度の趣旨に沿って、利用者様が可能な限り居宅において、自立した日常生活を営む事ができるよう努力し、認可ベッド数4床、空床利用のベッド数5床、計9床の枠内にて、地域の皆様の要望を取り入れながら積極的に受け入れを行い、地域の福祉に貢献する。

1. 利用の受け入れについて（稼働率100%を目標とする）
 - 近隣住民を優先して受け入れを行っていく一方で、その他の市区町村からも入所受け入れ
 - 積極的に行い、利用者の増加と質の高いサービスを提供して行くこととする。
 - 空床利用も積極的に行う。
2. サービスの提供（満足度100%を目標とする）
 - 要支援1からご利用可能で個々の利用者にあった介護サービスを提供する。
 - 状態に変化があった場合、家族様へ連絡する。
 - 初めての利用に関しては入所翌日に家族へ様子を伝え、信頼関係の構築を図る。
 - 利用中は医療面の充実を図り、看護師が主治医の指示の下健康管理を行う。
 - 日常生活上の介護予防を目的として、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士による機能訓練を提供する。
 - 食事は嗜好や身体状況に合わせ、手作りにこだわった食事を提供する。
3. 送迎（利用者が希望した際の送迎実施率100%を目標とする）
 - 日の出町地域に限らず、その他の地域の方々も利用者や家族の要望があれば送迎を実施する。
4. 緊急時の対応について（受入または紹介を100%実施する）
 - 虐待や火災等により緊急の入所要請があった際、当施設に空床がある場合は迅速に対応して受け入れ体制を整える。
 - 同法人施設や近隣の施設とも連携をとり、当施設での受け入れが難しい場合にも紹介が行えるように努める。